

まち活 「ナゴヤWalkingクラブ」

2020・7・28・tue

【地下鉄原駅～針名神社～農業センター～平針駅コース】

歩行 距離4.3km/時間60分(農業センターを広く散策しますので距離時間とも延長します)

■平針西口石仏、道標



家康が名古屋に最も速く行ける街道として作られました飯田街道を平針から分岐し矢作町で東海道と合流し岡崎に至ります。

■秋葉山平針御岳講社



平針駅と原駅間の旧街道平針街道(駿河街道)沿いであり、織田信長が桶狭間の戦いの際、ここで祈願し勝利を得たので、三尺坊尊の尊像を寄進したといわれています。

■徳又迦龍王堂



針名神社のとなりに秋葉山慈眼寺があり、境内には徳又迦龍王堂があります。徳又迦龍王とは多舌龍王、眼壽龍王とも称され、その眼で睨まれると命を落とすという伝説があります。

■針名神社



約1100年以上前の創建で、慶長年間(1612年頃)に徳川家康の命により平針宿が成立したと同時に現在の社地に遷し祀られたとされています。主祭神は尾治針名根連命(おはりはりなねむらじのみこと)で、尾張氏の祖先神、尾張国一宮の真清田神社の御祭神でもある天火明命(あめのほあかりのみこと)の十四世孫にあたり、父の尾綱根命とともに犬山市の針綱神社にも祀られています。

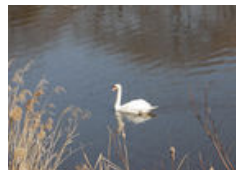


■名古屋市農業センターdelaふあーむ



農業振興をはかるため、昭和40年4月1日に開設され、農業技術の普及・指導を行ってきました。ウシやヒツジの放牧場、さまざまな鶏がみられる展示鶏舎、ふ化の見られるふ化展示室などの畜産施設、花の展示施設、野菜の栽培温室、野菜の畑などの園芸施設、芝生広場や約700本のしだれ梅園などがあり、自由に散策できます。農業センターで搾った生乳を使ってつくられた牛乳・アイスクリームも楽しめるなど農業を親しめる施設となっています。

■大堤池



大半の部分が葦などで覆われた大堤池。北と西側には桜並木があり、東側は葦で覆われた岸が残る池で、天白区でも有数のトンボの宝庫だそうです。

■秀伝寺



徳川家康の命により、日進村龍谷寺から満願徳充和尚を招いて慶長17年再興された御本尊の釈迦牟尼仏は、享保10年に作られたもの。

一般社団法人まちの活力創生協会

まち活
MACHI-KATSU

